

平成30年度 シラバス (授業計画)

教科名	地歴公民		単位数	2	単位
科目名	地理A		対象学年	1	学年
科目分類	必修		授業形態	一斉	授業
教科書	高等学校 地理A 新版 世界に目を向け、地域を学ぶ (第一学習社) 新詳高等地図 初訂版 (帝国書院)		担当者	池澤 淳子 石井 増男	
使用教材	新版 最新地理図表GEO(第一学習社)				
学習内容	ねらい	世界の人々の生活・文化に関する地域的特色と、その動向を比較し、多面的に考察をさせる。			
	1 学期	1. 地理情報の活用と現代世界の特色 2. 世界の諸地域の地域性 ①世界の人々の生活を取りまく環境	授業時間	24 時間	
	2 学期	2. 世界の諸地域の地域性 ②世界の諸地域の生活・文化と環境 東南アジア、南アジア、西アジア・北アフリカ、中南アフリカ ヨーロッパ、北アメリカ、中央・南アメリカ、オセアニア	授業時間	26 時間	
	3 学期	2. 世界の諸地域の地域性 ③近隣諸国の生活・文化と日本との関係 3. 現代世界の地球的課題	授業時間	20 時間	
評価観点	内容を正しく理解しているか、地理的な見方・考え方が身についているか、目標に向かって努力しているか。				
評価方法	定期考査・提出課題・授業態度によって総合的に評価する。				
備考	特になし				

平成30年度 シラバス (授業計画)

教科名	地歴公民		単位数	2	単位
科目名	現代社会		対象学年	2学年	一般
科目分類	必修		授業形態	一斉	授業
教科書	高等学校 改訂版 現代社会 (第一学習社)		担当者	高橋 和志	
使用教材	ニュービジョン現社(浜島書店) 改訂版 現代社会ノート(第一学習社)				
学習内容	ねらい	広い視野に基づき、現代社会について主体的に考察させ、理解を深めさせ、人間としての在り方や生き方についての自覚を育て、平和的・民主的な国家・社会の形成者としての必要な公民としての資質を養うことをめざす。			
	1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・現代に生きる青年 青年期の意義と自己形成の課題、現代社会における青年の生き方 ・現代に生きる倫理 豊かな人生を求めて、日本の伝統的なものの考え方、近代の西洋思想 	授業時間	24	時間
	2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・個人の尊重と法の支配 民主政治における個人と国家、基本的人権と法の支配、世界のおもな政治体制 ・現代の民主政治と政治参加の意義 日本国憲法の基本原理、平和主義と安全保障、基本的人権の保障と新しい人権 国民主権と議会制民主主義、内閣と行政の民主化、裁判所と人権保障 地方自治と住民の福祉、世論形成と政治参加 	授業時間	26	時間
	3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・現代の経済社会と私たちの生活 経済社会と経済体制、経済体制と企業の活動、市場経済の仕組み 経済成長と景気変動、政府の経済的役割と租税の意義、金融機関のはたらき 戦後の日本経済の動き、産業構造の変化、雇用と労働問題、公害防止と環境保全 消費者保護と契約、社会保障と国民福祉 	授業時間	20	時間
評価観点	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学習の成果 2. 課題の達成状況 3. 授業に取り組む姿勢 				
評価方法	定期考査の素点を基本とし、課題提出などをこれに加味して総合的に評価する。				
備考					

平成30年度 シラバス (授業計画)

教科名	地歴公民		単位数	2	単位
科目名	現代社会		対象学年	2学年	特進
科目分類	必修		授業形態	一斉	授業
教科書	高等学校 改訂版 現代社会 (第一学習社)		担当者	高橋 和志	
使用教材	ニュービジョン現社(浜島書店) 改訂版 現代社会ノート(第一学習社)				
学習内容	ねらい	広い視野に基づき、現代社会について主体的に考察させ、理解を深めさせ、人間としての在り方や生き方についての自覚を育て、平和的・民主的な国家・社会の形成者としての必要な公民としての資質を養うことをめざす。			
	1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・現代に生きる青年 青年期の意義と自己形成の課題、現代社会における青年の生き方 ・現代に生きる倫理 豊かな人生を求めて、日本の伝統的なものの考え方、近代の西洋思想 	授業時間	24	時間
	2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・個人の尊重と法の支配 民主政治における個人と国家、基本的人権と法の支配、世界のおもな政治体制 ・現代の民主政治と政治参加の意義 日本国憲法の基本原理、平和主義と安全保障、基本的人権の保障と新しい人権 国民主権と議会制民主主義、内閣と行政の民主化、裁判所と人権保障 地方自治と住民の福祉、世論形成と政治参加 	授業時間	26	時間
	3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・現代の経済社会と私たちの生活 経済社会と経済体制、経済体制と企業の活動、市場経済の仕組み 経済成長と景気変動、政府の経済的役割と租税の意義、金融機関のはたらき 戦後の日本経済の動き、産業構造の変化、雇用と労働問題、公害防止と環境保全 消費者保護と契約、社会保障と国民福祉 	授業時間	20	時間
評価観点	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学習の成果 2. 課題の達成状況 3. 授業に取り組む姿勢 				
評価方法	定期考査の素点を基本とし、課題提出などをこれに加味して総合的に評価する。				
備考					

平成30年度 シラバス (授業計画)

教科名	地歴公民		単位数	2	単位
科目名	世界史A		対象学年	2学年	一般
科目分類	必修		授業形態	一斉	授業
教科書	世界史A 改訂版(実況出版)		担当者	杉本 友紀	
使用教材	グローバルワイド 最新世界史図表 初訂版(第一学習社)				
学習内容	ねらい	古代文明や中世社会の成立と展開を学び、成立の背景や社会と文化の特色を考察させる			
	1 学期	1. 文明の始まり 2. オリент世界の成立 オリエンの古代文明、オリエンの統一 3. オリエント ゾロアスター教とユダヤ教、ヘレニズム世界とイラン文化	授業時間	24	時間
	2 学期	1. 地中海世界の成立 エーゲ文明、ギリシアのポリス社会、ギリシア文化とヘレニズム文化 2. 地中海世界の展開 ローマの発展、ローマ帝国の興亡、ローマ文化とキリスト教 3. 中世ヨーロッパ世界の形成 ゲルマン人の大移動、フランク王国	授業時間	26	時間
	3 学期	1. 中世ヨーロッパ世界の展開 封建社会の成立、ローマ=カトリック教会、十字軍、王権の強化 西ヨーロッパの中世文化	授業時間	20	時間
評価観点	1. 学習の成果 2. 課題の達成状況 3. 授業に取り組む姿勢				
評価方法	定期考査の素点を基本とし、課題提出などをこれに加味して総合的に評価する。				
備考					

平成30年度 シラバス (授業計画)

教科名	地歴公民		単位数	2	単位
科目名	世界史A		対象学年	2学年	特進
科目分類	必修		授業形態	一斉	授業
教科書	世界史A 改訂版(実況出版)		担当者	杉本 友紀	
使用教材	グローバルワイド 最新世界史図表 初訂版(第一学習社)				
学習内容	ねらい	古代文明や中世社会の成立と展開を学び、成立の背景や社会と文化の特色を考察させる			
	1 学期	1. 文明の始まり 2. オリент世界の成立 オリентの古代文明、オリентの統一 3. オリентI ゾロアスター教とユダヤ教、ヘレニズム世界とイラン文化	授業時間	24	時間
	2 学期	1. 地中海世界の成立 エーゲ文明、ギリシアのポリス社会、ギリシア文化とヘレニズム文化 2. 地中海世界の展開 ローマの発展、ローマ帝国の興亡、ローマ文化とキリスト教 3. 中世ヨーロッパ世界の形成 ゲルマン人の大移動、フランク王国	授業時間	26	時間
	3 学期	1. 中世ヨーロッパ世界の展開 封建社会の成立、ローマ=カトリック教会、十字軍、王権の強化 西ヨーロッパの中世文化	授業時間	20	時間
評価観点	1. 学習の成果 2. 課題の達成状況 3. 授業に取り組む姿勢				
評価方法	定期考査の素点を基本とし、課題提出などをこれに加味して総合的に評価する。				
備考					

平成30年度 シラバス (授業計画)

教科名	地歴公民	単位数	2	単位
科目名	日本史A	対象学年	2	学年
科目分類	必修選択	授業形態	一斉	授業
教科書	日本史A 現代からの歴史 (東京書籍)	担当者	稲井 秀	
使用教材	最新日本史図表(第一学習社)			
学習内容	ねらい	近現代社会の成り立ちを把握する。 日本史と世界史と現代社会とのつながりを把握する		
	1 学期	○近代史 近代史の大きな流れ／開国から倒幕へ／明治維新／富国強兵／殖産興業	授業時間	24 時間
	2 学期	○近代史 自由民権運動／明治憲法の成立／日清戦争／日露戦争／韓国併合／	授業時間	26 時間
	3 学期	○近代史/現代史 満州事変／日中戦争／太平洋戦争／占領と民主化	授業時間	20 時間
評価観点	1. 学習の成果 2. 課題の達成状況 3. 授業に取り組む姿勢			
評価方法	定期考査の素点を基本とし、課題提出や小テストなどをこれに加味して総合的に評価する。			
備考				

平成30年度 シラバス（授業計画）

教科名	公民	単位数	2	単位
科目名	政治・経済	対象学年	3	学年
科目分類	必修	授業形態	一斉	
教科書	東京書籍 政治・経済	担当者	加藤 幾茂	
使用教材	3ステップ 政治・経済研究ノート 東京書籍			
	最新図説 政経			
学習内容	ねらい	現代における政治・経済・国際関係などの基礎的な知識について理解させるとともに、関係する諸課題について考察し、公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。		
	1 学期	1. 日本の選挙制度 2. 資本主義体制の成立と発展	授業時間	24
	2 学期	1. 資金の循環と金融 2. 財政の仕組み 3. 日本経済の発展	授業時間	26
	3 学期	1. 国際経済の仕組み 2. 中小企業の現状と課題	授業時間	20
評価観点	日本および国際社会における政治や経済に関して、基本的な言葉や知識が身についたか理解が深まったか、その質と量を見る。			
評価方法	定期考査の結果を元に、授業への取り組み姿勢などにより総合的に評価する。			
備考				

平成30年度 シラバス (授業計画)

教科名	地歴公民
科目名	地理B
科目分類	必修選択
教科書	新編詳細地理B 改訂版(二宮書店) 新詳高等地図 初訂版(帝国書院)
使用教材	新版 最新地理図表GEO(第一学習社)

単位数	4	単位
対象学年	3	学年
授業形態	一斉	授業
担当者	池澤 淳子	

学習内容	ねらい	現代世界の地理的事象を系統的・及び地誌的に学習し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的思考力を培う。	
	1 学期	1. 自然と生活 ①自然環境と生活 ②資源と産業 ③生活と文化	授業時間 48 時間
	2 学期	2. 世界の諸地域 3. グローバル化する現代世界	授業時間 52 時間
	3 学期	4. 地球的な課題	授業時間 40 時間
評価観点	内容を正しく理解しているか、地理的な見方・考え方が身についているか、目標に向かって努力しているか。		
評価方法	定期考査・提出課題・授業態度によって総合的に評価する。		
備考	特になし		

平成30年度 シラバス (授業計画)

教科名	地歴公民		単位数	4	単位
科目名	世界史B		対象学年	3	学年
科目分類	必修選択		授業形態	一斉	授業
教科書	詳説 世界史B 山川出版		担当者	石井 増男	
使用教材	最新世界史図説 タペストリー 帝国書院 世界史B マスター問題集 山川出版				
学習内容	ねらい	世界史の理解を深めさせる 3年必修選択 原始・古代・中世と現代史			
	1学期	オリентと地中海世界 1. 古代オリент世界学習の成果 2. ギリシア世界 3. ローマ世界 ヨーロッパ世界の形成と発展 1. 西ヨーロッパ世界の成立	授業時間	48	時間
	2学期	2. 西ヨーロッパ中世世界の変容 3. 西ヨーロッパ中世文化 近世ヨーロッパ世界の形成 1. ヨーロッパ世界の拡大 2. ルネサンス 3. 宗教改革	授業時間	52	時間
	3学期	近世ヨーロッパ世界の展開 1. 重商主義と啓蒙専制主義 欧米における近代国民国家の発展	授業時間	10	時間
評価観点	1. 学習の成果 2. 授業にとりくむ姿勢 3. 課題の達成状況				
評価方法	定期考査の素点を基本とし、課題提出などをこれに加味して総合的に評価する。				
備考	特になし				

平成30年度 シラバス (授業計画)

教科名	地歴公民
科目名	日本史B
科目分類	必修選択
教科書	詳説日本史 改訂版(山川出版)
使用教材	最新日本史図表 初訂版(第一学習社)

単位数	4	単位
対象学年	3	学年
授業形態	一斉	授業
担当者	松尾 繁樹	

学習内容	ねらい	中世社会の多様な展開, 文化の特色とその成立の背景について考察させる。近世国家と社会や文化の特色について, 国際環境と関連付けて考察させる。	
	1 学期	第5章 武家社会の成長 1. 室町幕府の成立 2. 幕府の衰退と庶民の台頭 3. 室町文化 4. 戦国大名の登場 第6章 幕藩体制の確立 1. 織豊政権 2. 桃山文化 3. 幕藩体制の成立 4. 幕藩社会の構造	授業時間 48 時間
	2 学期	第7章 幕藩体制の展開 1. 幕政の安定 2. 経済の発展 3. 元禄文化 第8章 幕藩体制の動揺 1. 幕政の改革 2. 宝暦・天明期の文化 3. 幕府の衰退と近代への道 4. 化政文化	授業時間 52 時間
	3 学期	問題演習 センター試験模擬試験	授業時間 40 時間
評価観点	1. 学習の成果 2. 授業にとりくむ姿勢 3. 課題の達成状況		
評価方法	上記の観点を総合する		
備考			

平成30年度 シラバス (授業計画)

教科名	地歴公民		単位数	2	単位
科目名	世界史B		対象学年	3	学年
科目分類	自由選択		授業形態	一斉	授業
教科書	詳説 世界史B 山川出版社		担当者	石井 増男	
使用教材	最新世界史図説 タペストリー 帝国書院 世界史B マスター問題集				
学習内容	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大学受験希望者に、受験に必要な知識を身につけさせる。 ・ 中国史を中心とした授業と問題演習を通して、受験の実践的な力を身につけさせる。 			
	1 学期	中国の古代文明 北方民族の活動と中国の分裂 東アジア文化圏の形成 東アジア諸地域の自立化	授業時間	24	時間
	2 学期	モンゴルの大帝国 東アジア世界の動向 清代の中国と隣接諸地域 東アジアの激動	授業時間	26	時間
	3 学期	アジア諸国の改革と民族運動 アジア・アフリカ地域の民族運動 戦後世界秩序の形成とアジア諸地域の独立	授業時間	6	時間
評価観点	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学習の成果 2. 授業にとりくむ姿勢 3. 課題の達成状況 				
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 適時テストを行い、その素点を基本とし、課題提出などをこれに加味して総合的に評価す 				
備考	特になし				

平成30年度 シラバス (授業計画)

教科名	地歴公民
科目名	日本史B
科目分類	自由選択
教科書	詳説日本史 改訂版(山川出版)
使用教材	最新日本史図表 初訂版(第一学習社)

単位数	2	単位
対象学年	3	学年
授業形態	一斉	授業
担当者	松尾 繁樹	

学習内容	ねらい	近代国家と社会や文化の特色について、国際環境と関連付けて考察させる。現代の社会や国民生活の特色について、国際環境と関連付けて考察させ、世界の中での日本の立場について認識させる。
	1 学期	第9章 近代国家の成立 1. 開国と幕末の動乱 2. 明治維新と富国強兵 3. 立憲国家の成立と日清戦争 4. 日露戦争と国際関係 5. 近代産業の発展 6. 近代文化の発達
	2 学期	第10章 二つの世界大戦とアジア 1. 第一次世界大戦と日本 2. ワシントン体制 3. 市民生活の変容と大衆文化 4. 恐慌の時代 5. 軍部の台頭 6. 第二次世界大戦 第11章 占領下の日本 1. 占領と改革 2. 冷戦の開始と講和 第12章 高度成長の時代 1. 55年体制 2. 経済復興から高度成長 第13章 激動する世界と日本 1. 経済大国への道 2. 冷戦終結と日本社会の変容
	3 学期	問題演習 センター試験模擬試験
評価観点	1. 学習の成果 2. 授業にとりくむ姿勢 3. 課題の達成状況	
評価方法	上記の観点を総合する	
備考		

授業時間
48
時間
授業時間
52
時間
授業時間
40
時間

平成30年度 シラバス（授業計画）

教科名	公民	単位数	2	単位
科目名	政治・経済	対象学年	3	学年
科目分類	自由選択	授業形態	一斉	授業
教科書	東京書籍 政治・経済	担当者	加藤 幾茂	
使用教材	3ステップ 政治・経済研究ノート 東京書籍			
	最新 政治・経済資料集 2013			
学習内容	ねらい	必修政治経済における基礎的知識を補完すると共に、発展学習・問題演習により公務員試験、大学受験合格を目指す。		
	1 学期	1. 民主政治の特質 2. 法の支配と人権の確立 3. 世界の主な政治体制	授業時間	24
	2 学期	1. 日本国憲法の制定と基本原理 2. 日本の安全保障 3. 日本の政治機構 4. 日本の選挙制度	授業時間	26
	3 学期	1. 地球環境問題 2. 1年間のまとめ	授業時間	20
評価観点	知識の定着、問題に取り組む姿勢、論理的思考力など、その質と量を見る。			
評価方法	定期考査の結果を元に、授業への取り組み姿勢などにより総合的に評価する。			
備考	適宜、時事問題も取り入れる。 政治・経済分野の基本的発展的事項を問題演習を通して理解する。			